

No. 1366

華やかにフラワー祭り

— 東京・新宿 —

第15回フラワー祭りが東京新宿で3月15日から始まりました。初日のメインイベントは歩行者天国で繰り広げられた大パレード。オープンカーのミス東京とミス新宿が花をそえます。長野県からやってきた“さわやかな信州”のキャンペーン隊が特別参加。全長5mもある郷土がん具の「鳩車」を先頭にヨロイカブトの真田十勇士も登場。野沢菜で有名な野沢温泉の踊りは“湯けむりの宿”。踊る浴衣姿がつけかけた見物人の郷愁を誘います。みこしをかつぐのはいきでいなせな芸者衆。芸者みこしがねり歩くとフラワー祭りは最高潮。都会にも本格的な春がやってきました。

幻想への誘い

東京新聞主催のルドン展がいま東京・新宿の伊勢丹美術館で開かれています。幻想と象徴の白と黒の版画を制作し続けたルドン(1840~1916)。今回はその膨大な版画や素描170点とともに20世紀にはじめて始めたパステルや油彩を加えた223点にものほる大規模な個展。このあと愛知県立美術館でも開催されます。

アイドル対決

昨年の甲子園の星、牛島とドカベンこと香川が敵・味方に分かれ初の対決を行った。3月12日、ナゴヤ球場での中日対南海のオープン戦。7回無死で2人はマウンドと打席で向かいあった。お互いに負けたくないという二人。香川は初球フェールの後2球目を浅いライトフライ。アイドルの対決はまず牛島が勝った。しかし牛島は球が決まらず、藤原にはレフトオーバーのホームランを打たれた。一方香川もマスクをかぶったものの、キャッチャーフライを落すなど、まだまだプロのスピードに追いつかない様子。人気だけは一流でも本番での活躍はもう少し、後になりそうだ。